

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：現代の国語〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：大修館 新編現代の国語 改訂版〕

〔使用副読本：新編現代の国語 改訂版 学習ノート〕

授業回	項目	教科書		副読本	レポート		
		内 容	ページ	ページ	前／後	回	課 題 内 容
1	『この春、なにを始めよう』	高校生活で取り組みたいことについて、自分の	P12～P15		前 半	1	『この春、なにを始めよう』
	山本貴光	考えを深めたり広げたりする。					山本貴光
2	『正しく書こう』	表記や言葉の使い分けに注意して、正確で整っ	P24～P27				
		た文を書くためのトレーニングをする。					
3	『正しく読もう』	文意を正しく読み取るための基本的なレッスン。	P28～P29			2	『正しく書こう』
							『正しく読もう』
4	『人間はゴリラとチンパンジー』	説明のしかたに着目しながら読む方法を身に付	P46～P47				
	どちらに近いかな』	けよう。					
5	『商品と贈り物の違い』	対比の関係を意識しながら読む。	P88～P91			3	『人間はゴリラとチンパンジー』
							どちらに近いかな』
6	『対話のレッスン』	対話する力を高めるレッスン。	P128～				
	『話し合て結論を出そう』		P138				
7	『意見文の基礎を学ぼう』	意見文の基本的な書き方を学ぶ。	P142～		後 半	4	『対話のレッスン』
			P145				『話し合て結論を出そう』
8	『情報の力関係』	図と文の関係に注意しながら、文章を読み取る。	P160～				『意見文の基礎を学ぼう』
	佐藤正彦		P163				
9	『統計資料を読み解こう』	統計資料の基本的な読み方を知る。	P170～			5	『情報の力関係』
			P173				佐藤正彦
10	『自分の考えをつくるために』	筆者の主張をふまえて、自分の考えを深める。	P214～				『統計資料を読み解こう』
	内山節		P217				
11						6	『自分の考えをつくるために』
							内山節
12							

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：言語文化〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：出版社名 言語文化 大修館書店〕

〔使用副読本：言語文化 大修館書店〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	『言葉と愛』	言葉と人のつながりについて内容を深める。	20～24	9～12
2	『とんかつ』	登場人物の人柄や心情などを表現する言葉を 読み取り味わう。	37～46	
3	『一瞬の風になれ』	登場人物の人柄や心情などを表現する言葉を 読み取り味わう。表現の仕方を学ぶ。	64～68	
4	『古文の言葉遣いと仮名遣い』 『門出』	作者の表現の工夫や面白さを理解し深める。	150～ 226～227	
5	『訓読のきまり』	漢文の訓読のきまりについて学ぶ	242～	
6	『再読文字』 『五十歩百歩』	漢文の再読文字の読み方について学ぶ。 故事成語について学ぶ。	248～ 258～259	
7	復習			
8	復習			
9				
10				
11				
12				

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	『言葉と愛』
	2	『とんかつ』
	3	『一瞬の風になれ』
後 半	4	『古文の言葉遣いと仮名遣い』 『門出』
	5	『訓読のきまり』
	6	『再読文字』 『五十歩百歩』

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 論理国語 a 〕

〔単位数： 2 単位〕

〔使用教科書： 大修館書店 新編論理国語 〕

〔使用副読本： 新編論理国語学習ノート 〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	「論理的な人」とはどういう人か 野矢茂樹	「論理」についての筆者の考えを読みとる。	18～22	10～13
2	記号的メディアと 物理的メディア 伊藤亜紗	具体例の働きを的確にとらえ、具体と抽象の関 係についての理解を深める。	42～48	24～27
3	対話の精神 平田オリザ	対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開 をとらえる。	58～65	34～37
4	「考える葦」であり続ける 小川和也	筆者の主張と、それを支える根拠の役割を的確 にとらえる。	89～96	52～55
5	若者の「海外旅行離れ」は 本当か？ 小林直樹	文章と統計資料の関係を的確に読み取る。	118～121	72～75
6	情報化と紙の本のゆくえ 宇野常寛	異なる立場の文章を比べて読み、考えを深める。	138～144	86～89
7	復習	1～6の授業の復習や理解を深める内容とする。		
8	復習	1～6の授業の復習や理解を深める内容とする。		
9				
10				
11				
12				

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	「論理的な人」とは どういう人か
	2	記号的メディアと物理的 メディア
	3	対話の精神
後 半	4	「考える葦」であり続ける
	5	若者の「海外旅行離れ」は 本当か？
	6	情報化と紙の本のゆくえ

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：文学国語a〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：出版社名 大修館書店 新編文学国語〕

〔使用副読本：新編文学国語学習ノート〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹	筆者が大切だと考えていることを読み取り、理解を深める。	18～26	12～15
2	「晴れた空の下で」 江國香織	語句のはたらきに注目して読み、本文の描写や言葉遣いから「わし」の性格や心情を捉える。	56～65	28～31
3	「かぐや姫の昇天」 竹取物語	かぐや姫の心情とその変化を読み取る。	114～115 118	50～51
4	「鞆」安部公房	小説を読む楽しさを味わいながら、この話に込められた寓意を読み取る。	134～141	58～61
5	「はしたなきもの」枕草子 「行く河の流れ」方丈記	作品に表れている作者の考え方や感性を捉える。	178 180～182	78 80～81
6	「さくら日和」辻村深月	登場人物の描写から場面ごとの心情を読み取る。	184～195	82～85
7	以降の授業は復習を行う。			
8				
9				
10				
11				
12				

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹 ・ 本文の内容理解
	2	「晴れた空の下で」 江國香織 ・ 本文の内容理解
	3	「かぐや姫の昇天」 竹取物語 ・ 本文の内容理解
後 半	4	「鞆」安部公房 ・ 本文の内容理解
	5	「はしたなきもの」枕草子 「行く河の流れ」方丈記 ・ 本文の内容理解
	6	「さくら日和」辻村深月 ・ 本文の内容理解

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：国語表現 a 〕

〔単位数：2 単位〕

〔使用教科書：国語表現（東京書籍）〕

〔使用副読本：国語表現ワークブック（東京書籍）〕

授業回	項目	教科書		副読本	レポ ー ト		
		内 容	ページ	ページ	前／後	回	課 題 内 容
1	『分かりやすく説明しよう』	情報を整理して伝達するときの基本を学	P16～P33	P8～P19	前 半	1	・「分かりやすい説明」の
	情報の整理・伝達	ぶ。					ポイントを知る。
2	『分かりやすく説明しよう』	情報と情報の結びつける「接続の言葉」	P16～P33	P8～P19			・ 接続後を理解する。
	接続の言葉・SNS	を活用できるようにする。				2	・ インタビューのポイント
3	『「問い」を考えよう』	インタビューを企画し、さまざまな種類	P46～P59	P28～P38			を知る。
	インタビュー①	の「問い」を知り、質問力を身につける。					・ 基本的な手紙の書き方を
4	『「問い」を考えよう』	質問を考え、本番のシミュレーションを	P46～P59	P28～P38			学ぶ。
	インタビュー②	する。情報伝達の基本要素に注意する。				3	・ 「問い」の種類を学ぶ。
5	『「問い」を考えよう』	基本的な手紙の書き方を学び、実際に	P46～P65	P35			・ 自分の考えを深める問い
	手紙の書き方	手紙を完成させる。					かけをする。
6	『「問い」を考えよう』	「問い」を使って思考や表現を深める。	P46～P65	P35	後 半	4	・ 面接の注意点を学ぶ。
	「問い」の活用	よい質問とは何かを考える。					・ 履歴書の書き方を学ぶ。
7	『「自分」を表現しよう』	面接や自己PRをするために必要な考え方	P66～P79	P42～P52			
	面接・自己PR	を学ぶ。				5	・ それぞれの小論文の特徴
8	『「自分」を表現しよう』	履歴書や面接の際の注意事項を学び、	P66～P79	P42～P52			を知る。
	履歴書の書き方	模擬練習を行う。					・ 文章を正しく直す。
9	『論理的な文章を書こう』	小論文の特徴に合わせて、書き方を学び	P82～P109			6	学ぶ。
	テーマ型・課題型小論文	構成メモを作る。					・ 自己PRを考える。
10	『論理的な文章を書こう』	小論文の推敲の際に注意すべき文章の	P94～P97				
	文章修正	書き方について学ぶ。			11	データ分析型小論文	
11	『論理的な文章を書こう』	図から内容を読み取り、それに対して	P102～P105	P65～P69			
	データ分析型小論文	自分の意見を考える			12	自己PR型小論文	
12	『論理的な文章を書こう』	自身の長所や短所を元に、自己PR型小論文	P106～P107	P65～P69			
	自己PR型小論文	を書くための構成メモを作る。					

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 古典探究 a 〕

〔単位数： 2 単位〕

〔使用教科書： 大修館書店 精選 古典探究 〕

〔使用副読本： 精選 古典探究 学習ノート 〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	説話『十訓抄』	定頼と小式部内侍のやり取りを理解する。	14～15	8～9
	「大江山いくのの道」			
2	随筆『徒然草』	住居と住人の関係、理想的住居についての	22～23	12～13
	「家居のつきづきしく」	柔軟な考え方に触れる。		
3	随筆『徒然草』	兼好の独自の美的感性（無常観・不完全の美）	25～26	15
	「花は盛りに」	を理解する。		
4	漢文【故事・逸話】	知音（自分の心を深く理解してくれる親友）の	208	116
	『呂氏春秋』「知音」	由来と意味を理解する。		
5	漢文【故事・逸話】	「枕石漱流（石に枕し流れに漱ぐ）」と	211	119
	『世話新語』「漱石枕流」	「漱石枕流」の違いを理解する。		
6	日記『更級日記』	少女の「物語へのあこがれ」と環境の変化に	64～65	42～43
	「門出」	対する「惜別」の心情を理解する。		
7	日記『更級日記』	13歳の作者が『源氏物語』を入手した時の、	66～67	44～45
	「源氏の五十余巻」	狂おしいほどの喜びや憧れを理解する。		
8	物語『大鏡』	当時の時代背景や歴史物語としての特質	76～79	50～51
	「道真左遷」	（批判的視点）を理解する。		
9	文章『陶淵明集』	東晋という戦乱が絶えない時代背景を理解し、	250～252	145～146
	「桃花源記」	なぜ陶淵明がこの理想郷を描いたかを考察する。		
10				
11				
12				

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	説話『十訓抄』
		「大江山いくのの道」
	2	随筆『徒然草』
		「家居のつきづきしく」
		随筆『徒然草』
	3	「花は盛りに」
		漢文【故事・逸話】
		『呂氏春秋』「知音」
後 半	4	漢文【故事・逸話】
		『世話新語』「漱石枕流」
		日記『更級日記』
	5	「門出」
		日記『更級日記』
		「源氏の五十余巻」
	6	物語『大鏡』
		「道真左遷」
		文章『陶淵明集』
		「桃花源記」

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：漢字能力演習〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：なし〕

〔使用副読本：漢検3級分野別問題集〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	科目について概要説明	漢字能力検定試験について 概要の説明		
		漢字の成り立ちについて		
2	漢字の読み	音読み・訓読み・特別な読み	p 4～	
3	漢字の部首	部首の成り立ちについて	p 42～	
4	熟語の理解	熟語のいろいろな読み方	p 58～	
		熟語の構成と意味の理解		
5	漢字能力検定過去問模試①			
6	対義語・類義語	反対語・対応語	p 76～	
		共通の漢字があるもの・ないもの		
7	四字熟語	四字熟語の組み立て	p 92～	
		故事に基づく四字熟語		
8	漢字能力検定過去問模試②			
9	送りがな	送りがなとは	p 108～	
		送りがなのつけ方		
10	同音・同訓異字	同音異字・同訓異字	p 120～	
		同音異義語		
11	漢字能力検定過去問模試③			
12	書き取り	楷書	p 130～	
		正確な漢字を書く		

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	実力完成問題①
	2	実力完成問題②
	3	実力完成問題③
後 半	4	実力完成問題④
	5	実力完成問題⑤
	6	実力完成問題⑥